

2023年度 日本工学院専門学校											
建築学科											
建築士受験対策											
対象	3 年次	開講期	前期	区分	選択	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	加藤 裕一 他			実務経験	有	職種	建築設計／一級建築士				
担当教員紹介											
日本の大学を卒業後、イタリアの国立ヴェネツィア建築大学へ留学し建築家国家資格を取得、イタリアの建築設計事務所および日本の建築設計事務所での修行を経て独立。現在、建築設計事務所主宰し環境住宅の設計に取組む。											
授業概要											
二級建築士資格試験と同等の問題文（RC造・併用住宅）を読み解きながら、作図演習を進めていく。問題文の読み取り・エスキスのテクニック等を理解した上で、最終的に標準的な設計計画ができることを目的としている。また本番の試験同様の時間内で、作図し終えることを目指している。 卒業直後、二級建築士製図試験合格を目指す											
到達目標											
以下、二つを習得する １．課題文を正確に読み取り、時間内に課題文に沿った常識的なエスキスができること ２．作図においては、構造・法規も網羅したメリハリのある綺麗で見やすい図面表現を制限時間内に描き切ること ３．二級建築士製図試験合格を目指し、社会人として必要な知識と意識を習得する											
授業方法											
目標達成のため下記授業内容詳細により授業を展開する。											
成績評価方法											
試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する									
小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する									
レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する									
成果発表（口頭・実技）	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する									
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
・全ての課題提出かつ3/4以上の出席を持って合格とする。理由のない遅刻や欠席は認めない。 ・遅刻、早退、途中退室等の場合は、必ず教員に報告すること。 ・授業中の私語や受講態度、および教室での飲食、器物損壊などには厳しく対処する。 ・課題の進捗状況に応じて、板書等で説明したり、資料を配布する。											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	基本寸法の理解、図面の表記の仕方の確認					課題0：トレース（トイレ・縦動線）					
第2回	基本的な間取り・表現方法を覚える					トレース（基本図面）					
第3回	練習課題1：問題の読み取り練習・解説、エスキス実習										
第4回	練習課題１：自ら考えたプランの作図										
第5回	練習課題2：問題の読み取り練習・解説、エスキス実習										

2023年度 日本工学院専門学校	
建築学科	
建築士受験対策	
第6回	練習課題2：自ら考えたプランの作図
第7回	練習課題3：問題の読み取り練習・解説、エスキス実習
第8回	練習課題3：自ら考えたプランの作図
第9回	練習課題4：問題の読み取り練習・解説、エスキス実習
第10回	練習課題4：自ら考えたプランの作図
第11回	練習課題5：問題の読み取り練習・解説、エスキス実習
第12回	練習課題5：自ら考えたプランの作図
第13回	試験：問題の読み取り、エスキス
第14回	試験：作図
第15回	試験の解説・まとめ